

《教養科目》

科目名	キャリア教育Ⅰ				
担当者氏名	中村 敏男、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(前期)
ディプロマポリシーに基づいて 重点的に身につける能力		◎ 1-1 教養 ○ 2-2 知識・技能 ○ 3-3 汎用的技能 ○ 4-4 態度・志向性 ○ 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力			

《授業の概要》

2年間の短期大学での学びを通して、建学の精神・教育方針に対する理解を深め、ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に挙げた能力を身につけ、キャリア形成能力を高める。そのために、チュートリアル・フィールドワーク・共同学習など様々な授業形態で授業を展開する。

《テキスト》

キャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠「敦照のこころ」現代書林1995
他、担当者の指示による

《授業の到達目標》

- ①建学の精神・教育方針の重要性を説明できる。
- ②社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。
- ③現代社会に必要な教養とマナーを身につける。
- ④体育大会・五峯祭などを通してチームワーク力を構築する。
- ⑤フィールドワークを通してコミュニケーションスキルを高める。
- ⑥大学での学びに必要なスタディスキルを身につける。

《授業時間外学習》

授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した大学生活に結び付けられるように意識する。毎回の授業について、予習・復習合わせて概ね1時間の時間外学習が必要である。

《成績評価の方法》

各授業での課題に対する評価60%、授業に対する参加態度やキャリア形成への取り組みに対する評価40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

課題については適宜フィードバックする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	「建学の精神」と「教育方針」（学長）	知識基盤社会の特質について学ぶ。高等教育の成果について理解する。〔準備学習〕「敦照のこころ」の関連箇所を読んでおき、知識基盤社会の意味を調べる。
2	大学における学び①	ノートテイキングの基本スキルを身につける。
3	大学における学び②	リーディングの基本スキルを身につける。
4	大学における学び③	ライティングの基本スキルを身につける。
5	就活講座①：自己理解	これまでの自分史を振り返ったり、グループワークを通じて自分の目標や性格への理解を深める。〔準備学習〕キャリアノートブック「自分史」「キャリアデザイン」を確認
6	スポーツとチームワーク	体育大会を通してチームワーク力を高める。〔準備学習〕「健康スポーツⅠ」で競技のルールを理解しておく。
7	就活講座②（キャリア委員長）	キャリアデザイン・アンカーとは。進路活動における自分の価値観(譲れない事項)等を明確化する。〔準備学習〕キャリアノートブックの目次、p6を読んでおく。
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

《教養科目》

科目名	キャリア教育Ⅰ				
担当者氏名	中村 敏男、キャリア委員長、専任教員				
授業方法	講義・演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(後期)
ディプロマポリシーに基づいて 重点的に身につける能力		◎ 1-1 教養 ○ 2-2 知識・技能 ○ 3-3 汎用的技能 ○ 4-4 態度・志向性 ○ 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力			

《授業の概要》

2年間の短期大学での学びを通して、建学の精神・教育方針に対する理解を深め、ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に挙げた能力を身につけ、キャリア形成能力を高める。そのために、チュートリアル・フィールドワーク・共同学習など様々な授業形態で授業を展開する。

《テキスト》

キャリアノートブック

《参考図書》

大野 誠「敦照のこころ」現代書林1995
他、担当者の指示による

《授業の到達目標》

- ①建学の精神・教育方針の重要性を説明できる。
- ②社会・職業への円滑な移行に必要な力を身につける。
- ③現代社会に必要な教養とマナーを身につける。
- ④体育大会・五峯祭などを通してチームワーク力を構築する。
- ⑤フィールドワークを通してコミュニケーションスキルを高める。

《授業時間外学習》

授業内で学んだことを通じて、他の全ての科目において学ぶ目的を明確にし、充実した大学生活に結び付けられるように意識する。毎回の授業について、予習・復習合わせて概ね1時間の時間外学習が必要である。

《成績評価の方法》

各授業での課題に対する評価60%、授業に対する参加態度やキャリア形成への取り組みに対する評価40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

《課題に対するフィードバック等》

課題については適宜フィードバックする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	就活講座③	園・施設の属性（公立・私立の違い、法人・株式会社の違いなど）を理解し、自分の目指す就職に必要な準備を理解する。〔準備学習〕キャリアノートブックp14～18
2	就活講座④（キャリア委員長）	園・施設が求める能力とは。就職先アンケートから見る本学の評価と園・施設が求める専門職業人の能力について。〔準備学習〕キャリアノートブックp13
3	就活講座⑤：卒業生による講話	社会人になって必要な能力や、そのために学生時代にやっておくべきこと、就職活動体験談を聞く。
4	協働と制作①	五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。（五峯祭準備期間1日目）
5	協働と制作②	五峯祭に向けて仲間と協働して準備を進め、内容を完成させる。（五峯祭準備期間2日目）
6	協働と運営	五峯祭において仲間と協働して、企画の運営を行う。（五峯祭当日）
7	就活講座⑥	求人票の味方（給与、賞与、休日、保険、福利厚生など）〔準備学習〕キャリアノートブックp23～24
8	障害者雇用について（外部講師）	障害者雇用促進法の概要と職場における障害者との協働について知る。
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		